

|      |  |      |               |     |  |       |      |
|------|--|------|---------------|-----|--|-------|------|
| 教科   | 外国語  | 科目   | 英語コミュニケーション I |     |  | 単位数   | 4 単位 |
| 学科   | 普通科  | 履修学年 | 1 学年          | コース |  | 必修・選択 | 必修   |
| 教科書  | CROWN English Communication I (三省堂)  |      |               |     |  |       |      |
| 副教材等 | CROWN English Communication I WORKBOOK STANDARD (三省堂)<br>フェイスリット英単語・熟語コーパス 1800 3rd Edition (東京書籍)<br>英和辞典 |      |               |     |  |       |      |

|      |   |
|------|---|
| 学習目標 | <p>1. 英語を用いた言語活動を通して、実際のコミュニケーションにおいて適切に活用できる技能を身につけるようにする。</p> <p>2. 英語を通じて、さまざまな話題について情報や考えなどを的確に理解したり、適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。</p> <p>3. 文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英語でのコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p> |
|------|---|

|       |  |
|-------|--|
| 指導の重点 | <p>生徒が情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するように具体的な言語の使用場面を設定して、次のような言語活動を英語で行う。</p> <p>ア 対話や放送、説明などから必要な情報を聞き取り、話し手の意図や概要を把握する。</p> <p>イ エンメールやパンフレット、説明分や論証文などから必要な情報を読み取り、書き手の意図や概要を把握する。また、読み取った内容を話したり書いたりして伝え合う。</p> <p>ウ 情報や考え、気持ちなどを即興で話して伝え合う。また、対話や説明に対して、賛成や反対の立場から、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに話して伝え合う。</p> <p>エ 様々な話題について、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠とともに段落を書いて伝える。また、書いた内容を読み合い、質疑応答したり、意見や感想を伝え合う。</p> |
|-------|--|

| 学習計画 | 学期(時数)   | 学習項目   | 学習内容(学習活動)   | 評価方法   |
|------|----------|--|--|--|
|      | 1 学期(40) | <p>Lesson 1<br/>The Blue White Shirt</p> <p>Lesson 2<br/>Does It Spark Joy?</p> <p>Lesson 3<br/>Hatching the Edge of Hope</p> <p>Lesson 4<br/>Digging into Mystery</p> | <p>[題材内容]<br/>和製英語について考える。</p> <p>[言語材料]<br/>to 不定詞/動名詞</p> <p>[題材内容]<br/>片づけ専門家近藤麻理恵さんの生き方や片付けについて考える。</p> <p>[言語材料]<br/>現在完了/現在完了進行形/助動詞</p> <p>[題材内容]<br/>アーティスト・ミヤザキケンスケさんの生き方やアートを楽しむ方などについて考える。</p> <p>[言語材料]<br/>関係代名詞/分詞の形容詞的用法/受動態</p> <p>[題材内容]<br/>縄文時代の人々の暮らしや土器、土偶などについて考える。</p> <p>[言語材料]<br/>過去完了・過去完了進行形・関係代名詞 what・SV0(O=疑問詞節/if 節)</p> | <p>定期考査や小テストの成績、授業中の態度・発表、ノート等各種提出物などから総合的に判断し、評価する。</p> |

|  |   |   |  |
|--|---|---|--|
| 2 学期<br>(48)   | Lesson 5<br>Roots & Shoots  | [題材内容]<br>人間と動物の共生や環境保護について考える。<br>[言語材料]<br>分詞構文／it～that…(形式主語)・同格   | 定期考査や小テストの成績、授業中の態度・発表、ノート等各種提出物などから総合的に判断し、評価する。                |
|  | Lesson 6<br>You and Your Smartphone - Who's in Charge?              | [題材内容]<br>スマートフォンの使用に関する良い点と問題点などについて考える。<br>[言語材料]<br>関係副詞／SVOC(C=原形不定詞)・分詞  |  |
| 3 学期<br>(40)   | Lesson 7<br>Living in Alaska  | [題材内容]<br>写真家・星野道夫さんのアラスカでの体験や地球温暖化の影響について考える。<br>[言語材料]<br>seem to ～ / it seems that ～ / S+is+C(C=that 節) / S+V+C(C=分詞)                    | 定期考査や小テストの成績、授業中の態度・発表、ノート等各種提出物などから総合的に判断し、評価する。                |
|  | Lesson 8<br>Not So Long Ago   | [題材内容]<br>20 世紀を振り返る写真展を通じて戦争のない世界の実現などについて考える。<br>[言語材料]<br>仮定法過去 / SV0 <sub>1</sub> O <sub>2</sub> (O <sub>2</sub> =疑問詞節) / 付帯状況を表す with～ |  |
| 3 学期<br>(40)   | Lesson 9<br>Our Lost Friend   | [題材内容]<br>大英博物館が所蔵する文化財の返還について考える。<br>[言語材料]<br>受動態の完了形 / 助動詞+be+過去分詞 / 関係代名詞の非制限用法   | 定期考査や小テストの成績、授業中の態度・発表、ノート等各種提出物などから総合的に判断し、評価する。                |
|  | Lesson 10<br>Good Ol' Charlie Brown                                 | [題材内容]<br>漫画『ピーナッツ』や、自身に影響を与えた漫画などについて考える。<br>[言語材料]<br>仮定法過去完了 / used to～; would～など / 形式目的語 it   |  |
| 計 1 2 8 時間 ( 5 5 分授業 )   |   |   |  |
| 評価規準と<br>評価方法  | 知識・技能   | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度  |
|  | 英語の音声や語彙・表現・文法、言語の働きなどについて理解し、これらの知識を実際のコミュニケーションにおいて適切に活用しようとしている。 | 写真を参考に聞き取ったり読み取ったものから概要や要点、必要な情報を把握している。基本的な語句や文を用いて、考えを話したり、書いて伝えようとしている。  | 文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら主体的、自律的に英語でコミュニケーションを図ろうとしている。 |
| [評価方法]<br>以上の観点を踏まえ、定期考査や小テストの成績、授業中の態度・発表、レポート等各種提出物などから総合的に判断し、達成率が 80%以上を A、79～50%を B、50%未満を C と評価する。 |   |   |  |